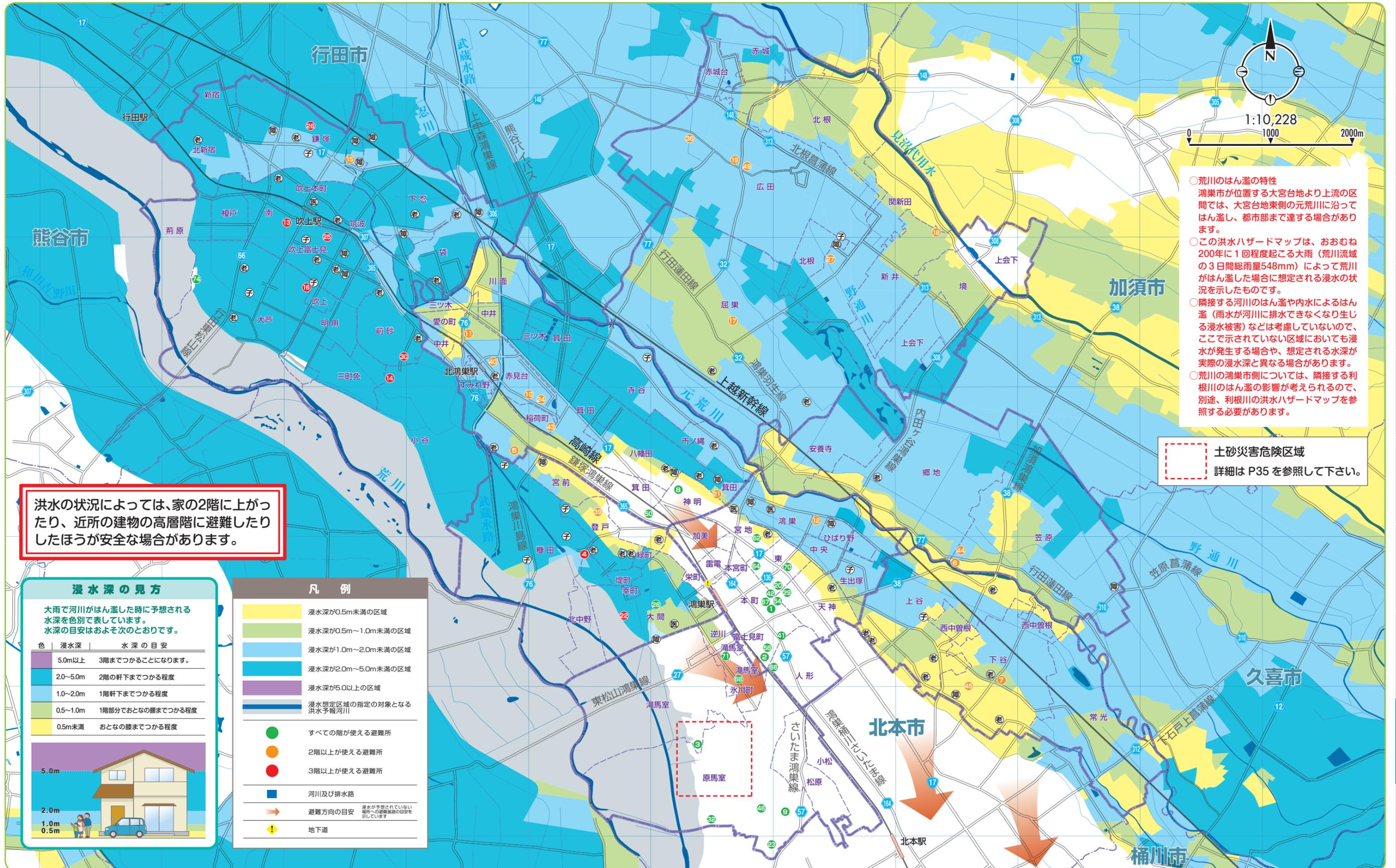


洪水ハザードマップ — 荒川



○荒川のはん濫の特性
 鴻巣市が位置する大宮台地より上流の区
 間では、大宮台地東側の元荒川に沿って
 はん濫し、都市部まで達する場合があります。

○この洪水ハザードマップは、おおむね
 200年に1回程度起こる大雨（荒川流域
 の3日間総雨量548mm）によって荒川
 がはん濫した場合に想定される浸水の状
 況を示したものです。

○隣接する河川のはん濫や内水によるはん
 濫（雨水が河川に排水できなくなり生じ
 る浸水被害）などは考慮していないので、
 ここで示されていない区域においても浸
 水が発生する場合や、想定される水深が
 実際の浸水深と異なる場合があります。

○荒川の鴻巣市側については、隣接する利
 根川のはん濫の影響が考えられるので、
 別途、利根川の洪水ハザードマップを参
 照する必要があります。

土砂災害危険区域
 詳細は P35 を参照して下さい。

洪水の状況によっては、家の2階に上がり
 たり、近所の建物の高層階に避難したり
 したほうが安全な場合があります。

浸水深の見方

大雨で河川がはん濫した時に予想される
 水深を色別で表しています。
 水深の目安はおよそ次のとおりです。

色	浸水深	水深の目安
紫	5.0m以上	3階までつかることになります。
青	2.0~5.0m	2階の軒下までつか程度
緑	1.0~2.0m	1階軒下までつか程度
黄	0.5~1.0m	1階部分でおとなの腰までつか程度
白	0.5m未満	おとなの膝までつか程度

凡例

黄	浸水深が0.5m未満の区域
緑	浸水深が0.5m~1.0m未満の区域
青	浸水深が1.0m~2.0m未満の区域
紫	浸水深が2.0m~5.0m未満の区域
紫	浸水深が5.0以上の区域
紫	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川
●	すべての階が使える避難所
●	2階以上が使える避難所
●	3階以上が使える避難所
■	河川及び排水路
→	避難方向の目安 <small>浸水が予想されない場所への避難経路の目安を示しています</small>
◆	地下道